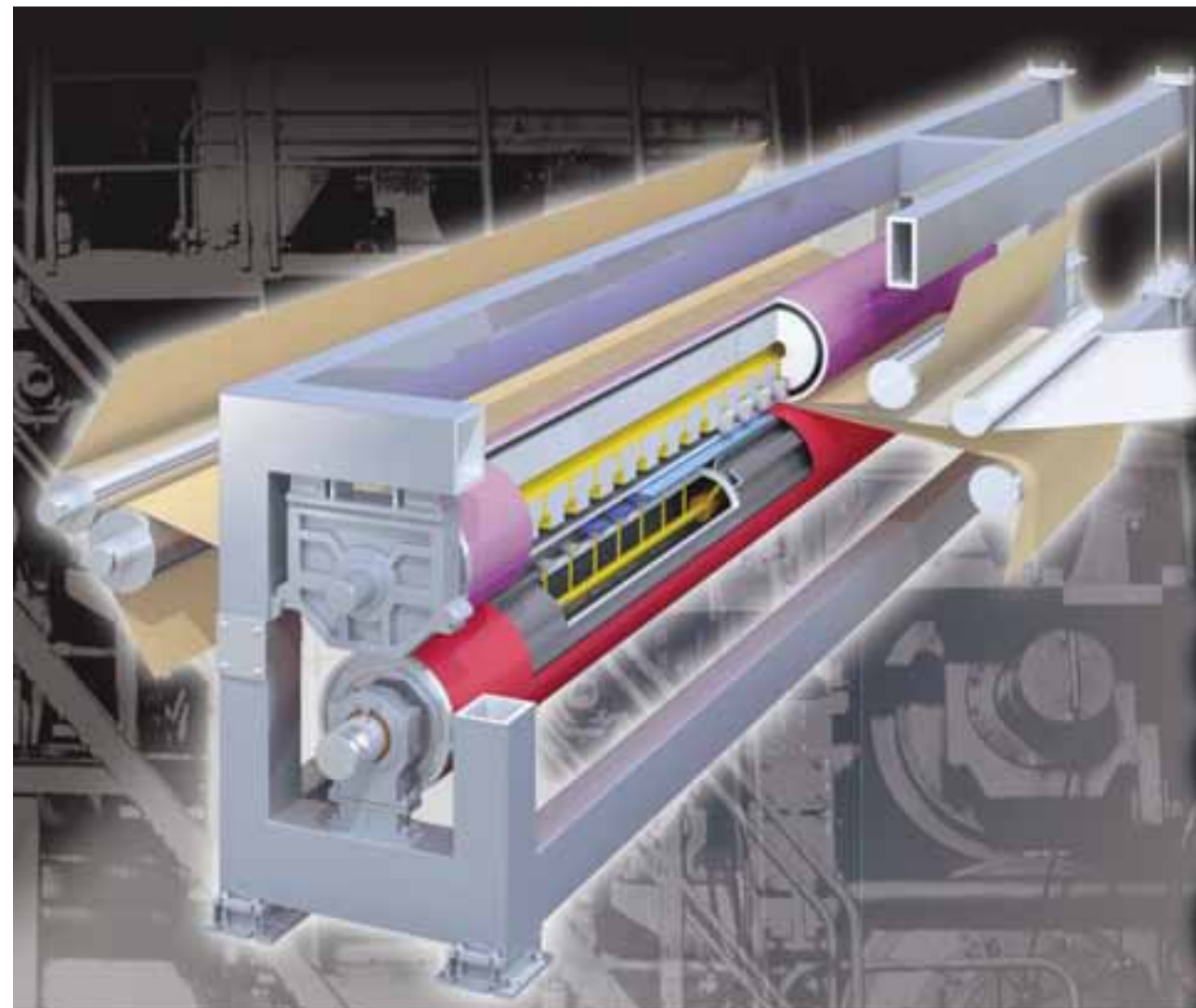


SUCCESS SHOE PRESS



3.サクセスシュープレスの特徴

- (1) プレス面長全幅にわたって常に均一で強力な線圧が加えられるので、高い湿紙濃度と優れた水分プロファイルが同時に達成できます。
- (2) シューの加圧は、ハイドロスタティック加圧により行うので、ブランケットと加圧シューの間の潤滑は常に良好に保たれ、安定して長いブランケット寿命を達成します。
- (3) 実績に裏付けられた高信頼の油圧ユニットとシンプルな制御装置を採用しているため、長期間安定した性能を保ち、保守の容易なシュープレスです。

4.サクセスシュープレスの主要仕様

- (1) サクセスシューロール直径 : 1,270mm または1,550 mm
- (2) 最高使用線圧 : 1,000 N/mm
- (3) 運転速度 : Max1,200 m/min
- (4) マシン幅 (ワイヤ幅) : 1,000 mm ~ 7,300 mm

5.実績

No.	客先・工場・マシン	ワイヤ幅 (mm)	最高速 (m/min)	抄物	達成出口濃度 (%)	備考
1	A社 A工場7号	3,400	300	紙管原紙	54	4P シングルF
2	B社 N2号	4,000	650	中芯 強化中芯 紙管原紙	52	3P ダブルF
3	C社 K工場4号	2,740	900	中質、上質 微塗工紙 クラフト紙	48	3P シングルF
4	D社 2号	4,300	850	中芯	50	4P ダブルF

 **Kobayashi** 株式会社 小林製作所

〒416-0921 静岡県富士市水戸島2-1-1 TEL:0545-61-2405 FAX:0545-63-4570
http://www.kobayashieng.co.jp E-mail:salesdept1@kobayashieng.co.jp



 **Kobayashi**

生産性向上・紙品質向上

実績に裏付けられた高信頼のシュープレス

サクセスシュープレス

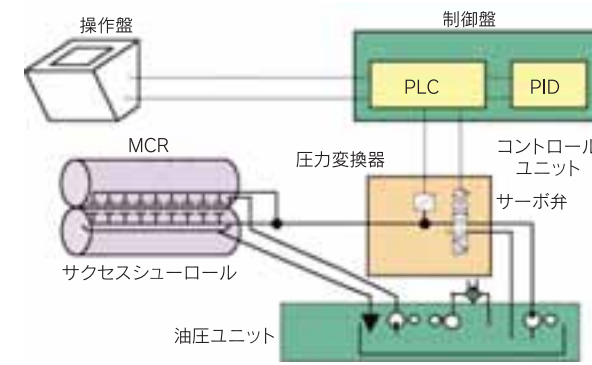
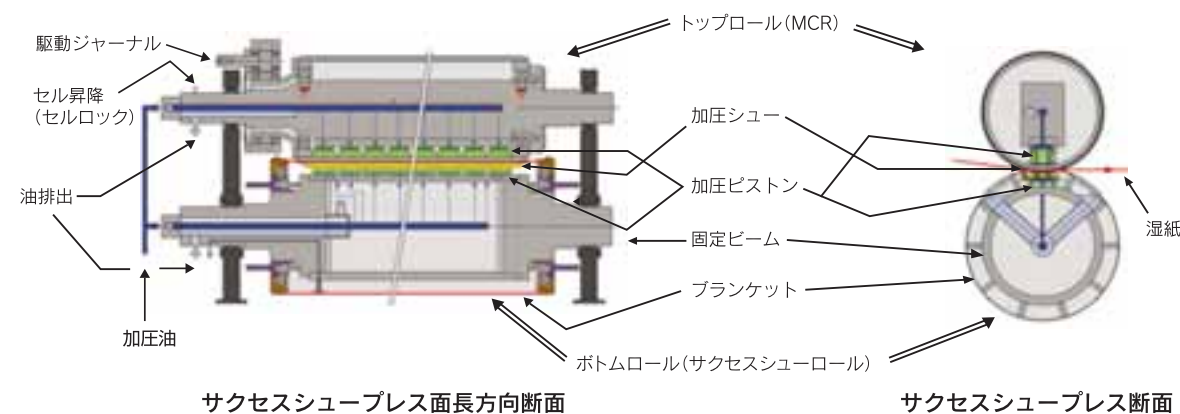
1.サクセスシュープレスの効果

- (1) 従来のロールプレスの5~10倍幅広のニップ幅で、5~10倍高い線圧で運転するので、ロールプレスでは実現できない高い湿紙濃度を達成できます。
- (2) サクセスシュープレスの広幅・高線圧による脱水加圧のためパルプ繊維間の結合が強くなり、その結果、紙のさまざまな特性（引張強さ、破裂度、伸び、層間強度など）が大幅に向上します。
- (3) 相対的に低い面圧による脱水を行うため、高い湿紙濃度と同時に、従来のロールプレスと同等以上の高い嵩の紙を抄造することができます。
- (4) このため、生産増大、紙品質向上、省エネルギー、原料費節減、などを同時に達成でき、大きな利益をもたらします。

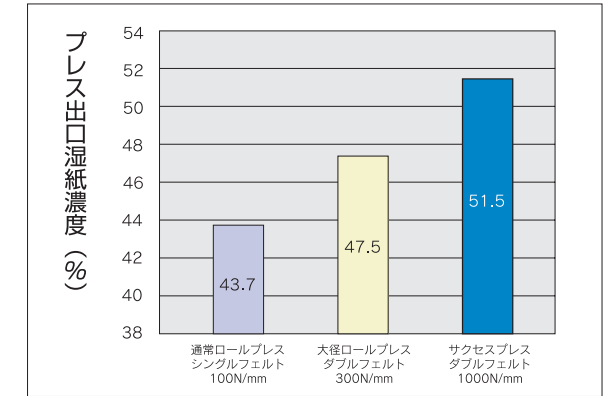
2.サクセスシュープレスの構造と機能

サクセスシュープレスは、ボトムロールにサクセスシューロール、トップロールにMCR（自己加圧式ロール）またはソリッドロールを使用します。

- (1) サクセスシューロールの主要部は、固定ビーム、加圧ピストン、加圧シューとロール表面のブランケットから構成されています。ブランケットは、合成樹脂製で加圧シューによりトップロールに押し付けられます。
- (2) この加圧シューは、固定ビーム上に配置された加圧ピストンの列により、油圧で押し付けられます。

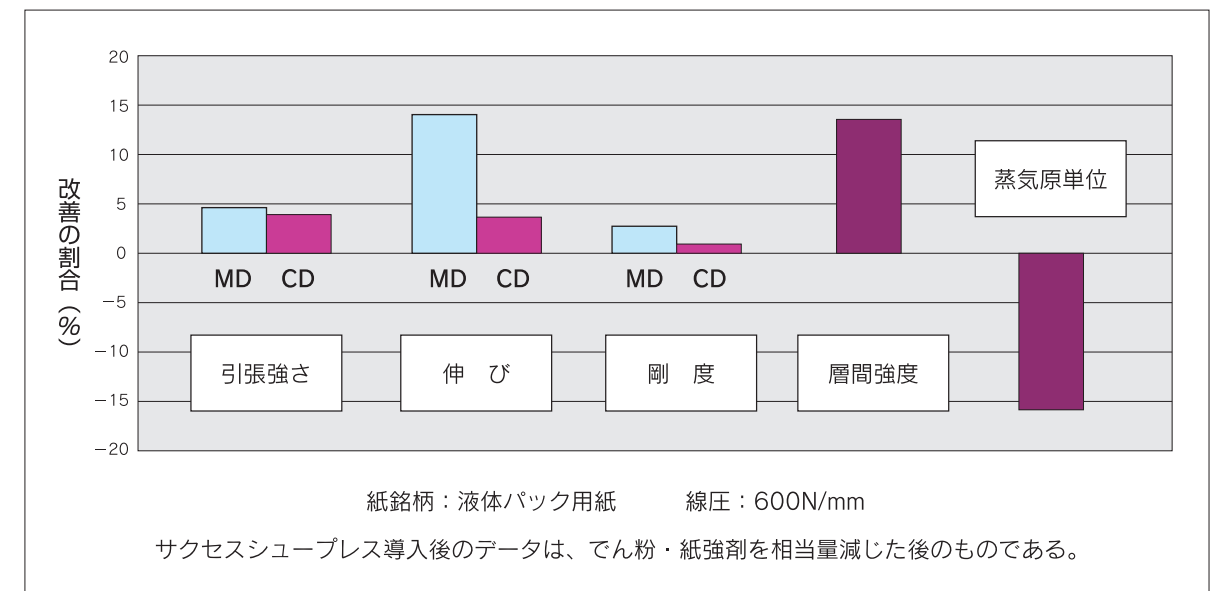


サクセスシュープレスの加圧制御装置



プレス形式と出口湿紙濃度

- (3) 加圧シューの表面には、キャピラリーパイプを通して加圧ピストンの加圧油が噴出して、ブランケットと加圧シューの間を確実に潤滑します（ハイドロスタティック加圧）。また加圧シュー入口部は、別系統の潤滑油により十分に潤滑されています。
- (4) このため、ブランケットと加圧シューの間の潤滑は、速度ゼロから高速運転まで常に安定におこなわれて、長いブランケット寿命を実現します。
- (5) ボトムロールとトップロールの間の加圧は、シンプルな単一系統の油圧制御回路で行い、常に全幅で均一な線圧を発生してブランケットとフェルトの長寿命に寄与し、高信頼の油圧制御装置となっています。
- (6) トップロールは、中型から大型のサクセスシュープレスでは、実績の多い自己加圧式ロールMCRを使用しているため、ロール機能の信頼性が高く、またニップ開放が容易なため、フェルト替え・ロール替えが簡単に行えます。
- (7) 小型のサクセスシュープレスでは、ソリッドロールをトップロールに使用して、信頼性とコスト低減を同時に実現しています。



サクセスシュープレス導入による紙力と蒸気原単位の改善